

ぶらり 東海道の旅

中野町
9月11日
11時



- 神社
- 寺
- 史跡
- 碑
- 組合案内
- 案内板
- お祭り
- 公園
- コンビニ
- 駐車場
- トイレ
- バス停
- 交番
- 郵便局
- おでまのルート
- おでまのルート
- おでまのルート
- おでまのルート

露地区

距離: 約1.4 km
深緑の森の中を歩くと

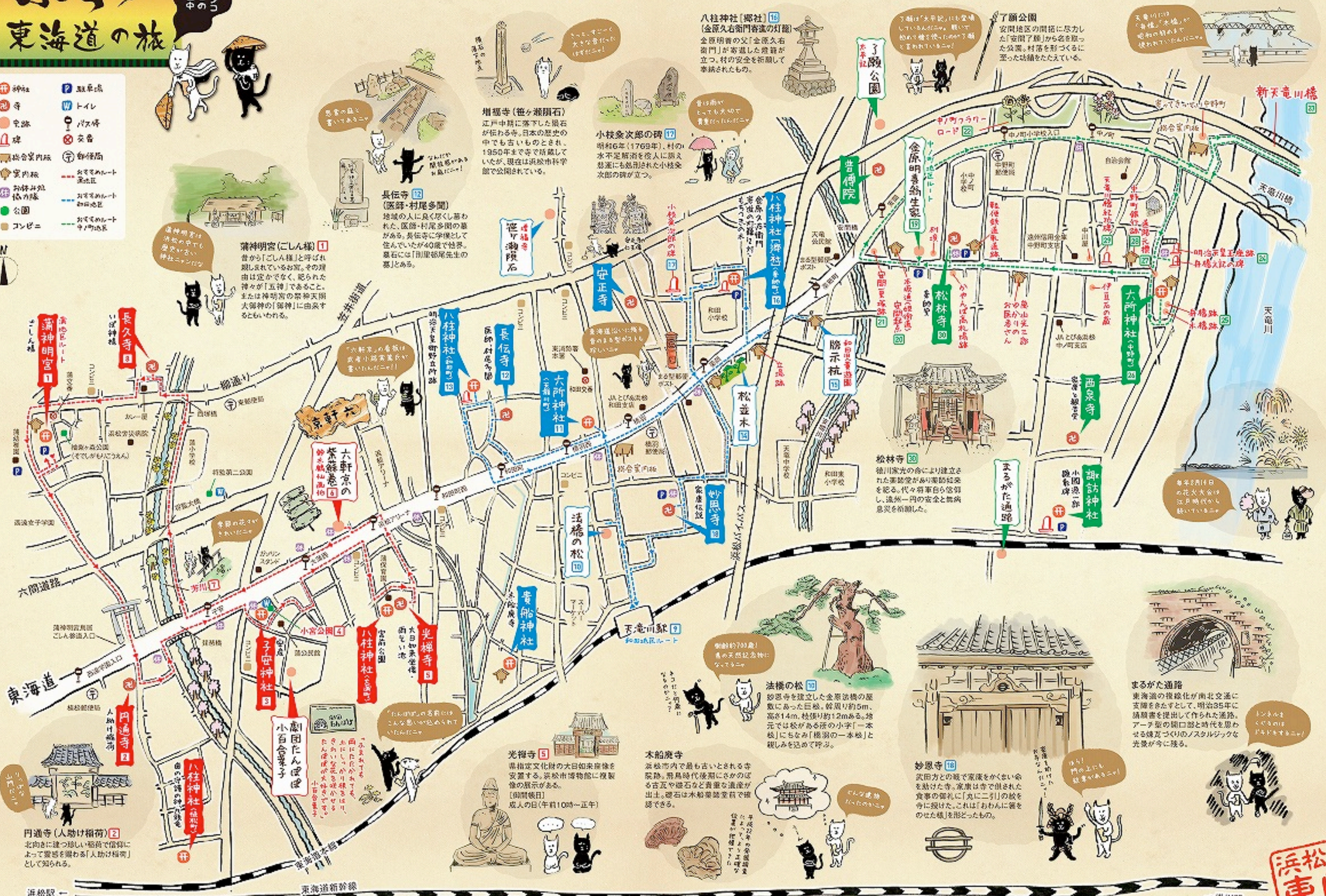
和地区

距離: 約2.3 km
深緑の森の中を歩くと

中ノ町地区

距離: 約1.4 km
中野町の中心部を歩くと

新天竜川橋



葉神明宮(ごしん様)
昔から「ごしん様」と呼ばれ親しまれているお宮。その理由は定かでないが、祀られた神々が「五神」であること、または神明宮の祭神天照大神の「御神」に由来するともいわれる。

長伝寺
(医師・村尾多聞)
地域の人に良く尽くし慕われた。医師・村尾多聞の墓がある。長伝寺に学問として生んでいたが40歳で他界。墓石には「別居都府先生の墓」とある。

増福寺(笹ヶ瀬願石)
江戸中期に落下した願石が伝わる寺。日本の歴史の中でも古いものとされ、1950年まで寺で所蔵していたが、現在は浜松市科学館で公開されている。

小枝次郎の碑
明治6年(1873年)、村の水不足解消を意に願え懸崖にも懸けられた小枝次郎の碑が立つ。

八柱神社(郷社)
(金原久右衛門資道の灯籠)
金原明善の父「金原久右衛門」が寄進した燈籠が立つ。村の安全を祈願して奉納されたもの。

了願公園
了願「太平記」にも登場している公園。憩いで楽しむのに最適な場所とされている。

了願公園
安岡地区の開発に尽力した「安岡了願」から名を取った公園。村を形づくるに至った功績をたたえている。

天竜川には「各種」の橋が、昭和の頃まで建てられていた。

松林寺
徳川家光の命により建立された薬師堂があり薬師祭を祀る。代々將軍自ら信仰し、遠州一円の安全と無病息災を祈願した。

毎年2月14日の花火大会は江戸時代から続いている。

葉神明宮
おでまのルート

長久寺
おでまのルート

大軒京の茶屋
おでまのルート

小宮公園
おでまのルート

小宮公園
おでまのルート

八柱神社
おでまのルート

円通寺(人助け稲荷)
北向きに建つ珍しい稲荷で信仰によって繁栄を齎る「人助け稲荷」として知られる。

光禪寺
菩提文文化財の大日如来像を安置する。浜松市博物館に複製像の展示がある。
[開講曜日] 成人の日(午前10時～正午)

本船庵寺
浜松市内で最も古いとされる寺院。飛鳥時代後期にさかのぼる古瓦や礎石など貴重な遺産が出土。礎石は本船庵堂前で確認できる。

法橋の松
妙恩寺を建立した金原法橋の屋敷にあった巨松。幹周約5m、高さ14m、枝張り約12mある。地元では松がある家の小子「一本松」にちなみ「法橋の一本松」と親しみを込めて呼ぶ。

妙恩寺
武田方との戦で家康をかくまいを助けた寺。家康は寺で置かれた食事の俵に「丸に二」の紋を寺に授けた。これは「おわんに箸をのせた様」を形どったもの。

まるとがた通路
東海道の復旧化が南北交通に支障をきたすとして、明治35年に請願書を提出して作られた通路。アーチ型の開口部と時代を思わせる煉瓦づくりのモダンな光景が今に残る。

